

平成29年度 県民の暮らしはこう変わります

子育て・家族形成支援

項	目	内 容	今まで	こう変わります
結 婚 応 援	結婚を応援する事業を実施		・結婚応援に取り組む団体への支援を拡充 12団体	30団体 ・「ぐんま結婚応援パスポート」の協賛店舗をさらに開拓 ・婚活イベント実施団体（あいがる協賛団体等）を対象に、イベントの質的向上を図るセミナーを開催
子どもの居場所の充実	子どもの居場所づくりの機運醸成、民間団体の事業立ち上げ支援、人材バンク構築		・子どもが、大人や仲間と関わりながら安心して自分らしく過ごせる「子どもの居場所」づくりを地域で進めるためのフォーラムを新たに開催 ・民間団体による、子ども食堂や無料学習塾の立ち上げなどの支援（15か所）やボランティア人材バンクの構築を開始	

医療

項	目	内 容	今まで	こう変わります
転院搬送救急車配備	円滑な転院の支援と消防の負担軽減のため、病院救急車の整備を支援			・各地域の中核となる病院6箇所に転院搬送救急車を配備
医師確保対策	不足する診療科の医師を確保するため、研修医向け修学資金の貸付対象科を拡充		・貸付対象科 小児科、産婦人科、麻酔科、救急科等	貸付対象科に、外科及び整形外科を追加

福祉

項	目	内 容	今まで	こう変わります
女性健康支援センター	生涯を通じた女性の健康支援を実施		電話相談 月～金、第2・4土曜日の 13:00～16:00	電話相談 月～土曜日の 13:00～16:00
こころの健康相談ダイヤル	自殺に関する相談支援体制の充実		相談時間 月～金曜日の 9:00～16:00	相談時間 月～金曜日の 9:00～22:00
生命を育む講座	出産の模擬体験等を通じて、生命の大切さや妊娠・出産の正しい知識を学ぶ講座を小学校・中学校・高校で実施		70校で開催	80校で開催
子どもの生活・学習支援	生活困窮世帯等の子どもへの学習支援及び居場所づくりの充実		会場数 7箇所	会場数 11箇所
高齢者施設整備	特別養護老人ホーム整備		11,216床 (整備中含む)	11,644床 (県整備210床、市町村整備218床)
障害者グループホーム整備推進	グループホーム整備		定員2,006人 (整備中含む)	定員2,221人 (県整備の他に中核市整備及び自費整備を含む)
手話の環境整備	遠隔手話通訳サービスの実施		・ろう者と窓口職員との間で手話によるコミュニケーションが図れるよう、県内3箇所においてタブレット端末を利用した遠隔手話通訳サービスを開始 (実施予定場所：県庁舎、ふれあいスポーツプラザ、ゆうあいピック記念温水プール)	

教育

項	目	内 容	今まで	こう変わります
いじめ不登校対策	スクールカウンセラー配置		・公立小学校全校に配置 ・公立中学校全校に配置 ・県立高校・中等教育学校全校に配置	・公立小学校全校に配置継続 ・公立中学校全校に配置継続 ・県立高校・中等教育学校全校に配置継続 ・県立定時制高校全校(13校)及び通信制高校全校(4校)に配置開始
県立高等学校空調設備整備	県立高等学校の教室に空調設備を設置		・空調設備未設置校の3年生の普通教室に空調設備を設置	・3年生の普通教室に加え2年生の普通教室に空調設備を設置
館林特別支援学校改築	老朽化した校舎を増改築し、学習環境の向上と教室不足の解消		・校舎の増改築により、普通教室と特別教室の不足を解消 (平成29年9月供用開始予定)	
青少年自立・再学習支援	不登校や中退等の青少年等に対し、自立に向けた支援を実施		進路相談や職場体験、情報提供等を通じた自立支援を実施	新たに高校中退者を対象に、高卒程度の学力取得を目指した学習相談、学習支援を実施

安心・安全

項	目	内 容	今まで	こう変わります
ぐんま消防団応援の店		消防団を応援する事業を新たに実施		・消防団員が協賛店で団員証を提示すると特典サービスが受けられる「ぐんま消防団応援の店」を開始し、地域全体で消防団を応援する気運を醸成
木造住宅耐震改修支援		市町村と協調し、耐震改修工事を行う木造住宅所有者を支援	木造住宅全体の耐震改修工事を支援	木造住宅の耐震化による減災化を進めるため以下の支援を追加 ・簡易耐震改修支援 ・部分耐震改修支援 ・耐震シェルター設置支援
空 き 家 対 策		空き家対策を促進するセミナーの開催や老朽空き家の除却を実施する市町村支援		・地域の安全確保などを目的とした市町村の空き家対策の支援を実施
警 察 官 の 増 員		警察官を16人増員し、ストーカー・DV対策、特殊詐欺対策及び国際テロ防止等に対応する体制を強化	警察官の定員 3,426人	警察官の定員 3,442人
交 通 安 全 施 設 整 備		交通安全を推進するため信号機を40基増設	交通信号機 4,190基	交通信号機 4,230基

交通

項	目	内 容	今まで	こう変わります
「7つの交通軸」の整備・強化		高速交通網の効果を県内すべての地域や産業の発展に活かせるよう高速交通網を補完する「7つの交通軸」の整備・強化を推進 ・上信自動車道 ・西毛広域幹線道路 ほか	以下の路線の供用により、交通渋滞を緩和し、移動時間を短縮 ・(主)高崎渋川線バイパス(3期工区) ・(国)354号(板倉北川辺バイパス) ・(国)254号バイパス・吉井北通り線 ・(主)大間々世良田線バイパス(笠懸藪塚工区)	
通 学 路 歩 道 整 備		子供の交通事故をなくすための歩道整備	通学路に指定されている県管理道路(671.3km)のうち、歩道等が整備されている割合は84.1%(565km)	通学路の歩行空間整備を91箇所を実施 新たに約9kmの歩行空間を整備
舗 装 の 修 繕		幹線道路、観光道路や生活道路の舗装を修繕	舗装がひび割れたり、凹凸で修繕の必要な延長は約374km	約79kmの修繕を実施

その他

項	目	内 容	今まで	こう変わります
歴 史 博 物 館 グランドオープン		歴史博物館のグランドオープン	プレオープン(平成28年7月) ・常設展示をリニューアル ・東国古墳文化展示室を新設	グランドオープン(平成29年7月) ・企画展を開催(年3回) ・重要文化財を公開・展示
飼 い 主 の い ない 猫 対 策 支 援		猫の殺処分数を削減するため、飼い主のいない猫の繁殖制限を推進		・動物愛護団体や獣医師会と連携した、地域住民等による飼い主のいない猫への不妊去勢手術等の支援を開始
県立公園おもてなし ト イ レ 整 備		県立公園(赤城、榛名、妙義)の県管理トイレの洋式化整備	洋式化率 22.2%	洋式化率 60.6%
技 術 と 経 営 の ワ ン ス ト ッ プ 相 談 窓 口		(公財)群馬県産業支援機構の群馬産業技術センター内への移転	経営相談：産業支援機構 (前橋市大渡町) 技術相談：産業技術センター (前橋市亀里町)	経営と技術、両方の相談を1ヶ所で受けることが可能
シ ニ ア 就 業 支 援 セ ン タ ー		中高年齢者の再就職等支援における拠点・出張相談ヶ所の増設	シニア就業支援センター 拠点：1ヶ所(前橋) 出張相談：2ヶ所 (太田、富岡)	シニア就業支援センター 拠点：2ヶ所(高崎、前橋) 出張相談：4ヶ所 (太田、富岡、桐生、沼田)